

【第5学年及び第6学年 目標】		学習指導要領との関連			東京都小学校音楽教育研究会 山の手 Aゾーン大会 公開授業 第5学年「旋律と歌詞との関わりを感じ取りながら、 季節の歌を味わおう」 文京区立本郷小学校				
		【主な学習内容】							
学 期	◎ 題材名 (時数) 主な教材 ○歌唱 ●器楽 □音楽づくり ♪鑑賞 (共) 共通教材	題材の目標 (1) 知識及び技能の習得 (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養	A 表現			B 鑑 賞	【共通事項】 ア★音楽を特徴付けている要素 ☆音楽の仕組み イ音符、休符、記号や用語		
			(1) 歌 唱	(2) 器 楽	(3) 音 楽 づ くり			知識・技能	思考・判断・表現
1 学 期 19	◎ 曲想を生かして歌おう (2) ○ 夢色シンフォニー	(1) 曲想と旋律やリズムとの関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。 (2) 旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌声を合わせて歌うことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(9)			ア★リズム、旋律 ☆変化 イ1番かっこ 2番かっこ	①曲想と旋律やリズムとの関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)	①旋律やリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①歌声を合わせて歌うことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎せりりつやリズムの特徴を生かして、季節の歌を歌おう (2) ○こいのぼり (共)	(1) 曲想とリズム、旋律、強弱や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。 (2) リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。 (3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。	ア イ ウ(7) (4)			ア★リズム、旋律、強弱	①曲想とリズム、旋律、強弱や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)	①リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	①歌詞や曲の特徴を生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
	◎オーケストラのひびきを楽しもう (2) ♪組曲「カレリア」から『行進曲風』 ♪『カルメン前奏曲』	(1) 曲想及びその変化と音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解する。 (2) 音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 楽器群の響きや作品の背景に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、オーケストラの音楽に親しむ。				ア イ	ア★音色、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係	①曲想及びその変化と音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解している。(知)	①音色、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。

・『夢色シンフォニー』の曲想と旋律やリズム、歌詞との関わりを考えながら、曲の前半と後半の歌い方を工夫し、思いや意図をもって歌う。

・『こいのぼり』の曲想と歌詞の内容やリズム、旋律との関わりを理解し、旋律やリズムの特徴を生かした歌い方を工夫する。

・オーケストラの編成を知り、個々の楽器や同じ楽器群の楽器の音色や響きの特徴、オーケストラ全体の響き、音楽の縦と横との関係に気を付けて聴く。
・音楽鑑賞教室においてオーケストラの生演奏を聴き、曲や演奏のよさや面白さ、美しさを見だし、曲全体を味わって聴く。

	<p>◎和音や低音の動きを感じ取って演奏しよう (6)</p> <p>●茶色の小びん</p> <p>●こきょうの人々</p> <p>□8小節の旋律づくり</p>	<p>(1) 曲想と旋律、音の重なり、和音の響き、音階、調との関わり、旋律のつなげ方の特徴について理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て演奏する技能、音色や響きに気を付けて旋律楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏したりする技能や音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、音の重なり、和音の響き、音階、調を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するか、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 旋律や和音進行、低音の動き、和音に合わせて旋律をつくることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ(7) ウ(7) (4) (9)</p> <p>ア(4) イ(4) ウ(4)</p> <p>ア★旋律、音の重なり、和音の響き、音階、調イへ音記号</p> <p>・『茶色の小びん』の旋律に低音や和音進行を組み合わせたときの響きの違いを感じ取る。 ・ハ長調の和音について知り、主な和音の響きを感じ取る。 ・『こきょうの人々』の和音進行を知り、和音や低音の響きを感じ取りながら、グループアンサンブルをする。 ・I IV V Iの和音の移り変わりや旋律をつくる時の条件を理解し、和音の響きを感じ取りながら、思いや意図をもって8小節の旋律をつくる。</p>	<p>①曲想と旋律、音の重なり、和音の響き、音階、調との関わり、旋律のつなげ方の特徴について理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て演奏する技能、音色や響きに気を付けて旋律楽器を演奏したり、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏したりする技能を身に付けている。(技)</p> <p>③思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①旋律、音の重なり、和音の響き、音階、調を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②旋律や和音の響きなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①旋律や和音進行、低音を意識しながら合奏することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽の学習活動の取り組みようとしている。</p> <p>②和音に合わせて旋律をつくることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎歌声や合唱の響きの特徴を感じ取って聴こう (2)</p> <p>♪花</p> <p>♪箱根八里</p> <p>♪唱歌の四季</p>	<p>(1) 曲想と音色、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係や歌詞の内容との関わりについて理解する。</p> <p>(2) 音色、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) いろいろな形態の合唱の響きに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ</p> <p>ア★音色、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係</p> <p>・声の種類や合唱形態について知り、女声合唱と男声合唱、混声合唱と児童合唱を聴き比べながら、それぞれの歌声や合唱の響きの特徴を感じ取る。</p>	<p>①曲想と音色、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知)</p>	<p>①音色、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>①いろいろな形態の合唱の響きに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎かけ合いや重なりを生かして表現しよう (5)</p> <p>○ハロー・シャイニングブルー</p> <p>●星笛</p>	<p>(1) 曲想と旋律、音の重なり、フレーズ、音楽の縦と横との関係について理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や楽器の音や全体の響きや伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、音の重なり、フレーズ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ ウ(7) (4) (9)</p> <p>ア(7) イ(4) ウ(7) (4) (9)</p> <p>ア★旋律、音の重なり、フレーズ ☆音楽の縦と横との関係 イ8分の6拍子 スラー 全休符(発展)</p> <p>・『ハロー・シャイニングブルー』『星笛』の曲の構成を捉え、旋律や音の重なり方から、曲想と音楽の縦と横との関係との関わりについて理解し、音の重なり方を生かした表現を工夫して思いや意図をもって歌ったり演奏したりする。</p>	<p>①曲想と旋律、音の重なり、フレーズ、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や楽器の音や全体の響きや伴奏を聴いて、声や音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①旋律、音の重なり、フレーズ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①声部のかけ合いや重なりを生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
2 学 期 18	<p>◎せりつと強弱の関わりを感じ取りながら、季節の歌を歌おう (2)</p> <p>○赤とんぼ</p>	<p>(1) 曲想と旋律、強弱や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、強弱を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ ウ(4)</p> <p>ア★旋律、強弱、</p> <p>・『赤とんぼ』の曲想と、旋律や強弱の変化、歌詞との関わりについて理解し、旋律の流れを生かした歌い方を工夫して歌う。</p>	<p>①曲想と旋律、強弱や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(知・技)</p>	<p>①旋律、強弱を聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①言葉の抑揚や曲の特徴を生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

<p>◎わたしたちの国に伝わる歌の特徴や声の表現に親しもう (4)</p> <p>○子もり歌 (共) ○こきりこ節 ♪会津磐梯山 ♪音戸の舟歌</p>	<p>(1) 曲想と音色、拍との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) 我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ ウ(7) (4)</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、拍</p>	<p>①曲想と音色、拍との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①音色、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。</p>	<p>①我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>◎リズムの重ね方や強弱、速さを工夫してずれの音楽を楽しもう (3)</p> <p>□レッツゴーのリズム ♪クラッピング ミュージック</p>	<p>(1) 反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴、強弱や速度について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音の重なりや強弱、速度、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) リズムのずれの面白さを生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組む。</p>	<p>ア(4) イ(4) ウ(4)</p>	<p>ア★強弱、速度、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係 イフォルテ メゾフォルテ メゾピアノ ピアノ クレシェンド デクレッシェンド アクセント 速度記号</p>	<p>①反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴、強弱や速度について、それらが生み出すよさや面白さなどと関わらせて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①音の重なりや強弱、速度、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①リズムのずれの面白さを生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>①リズムのずれの面白さを生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>◎歌詞の内容を生かして表情豊かに歌おう (3)</p> <p>○地球の向こう側の君へ</p>	<p>(1) 曲想と旋律、音の重なりや歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲の特徴にふさわしい表現をすることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ ウ(4)</p>	<p>ア★旋律、音の重なり</p>	<p>①曲想と旋律、音の重なりや歌詞の内容との関わりについて理解している。(知) ②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①曲の特徴にふさわしい表現をすることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>①曲の特徴にふさわしい表現をすることに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>◎変奏曲を楽しもう (3)</p> <p>♪ピアノ五重奏曲『ます』第4楽章 ♪ます (歌曲)</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と音色、旋律、音の重なり、変化について理解する。</p> <p>(2) 音色、旋律、音の重なり、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。</p> <p>(3) 変奏曲に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。</p>	<p>ア イ</p>	<p>ア★音色、旋律、音の重なり ☆変化</p>	<p>①曲想及びその変化と音色、旋律、音の重なり、変化との関わりについて理解している。(知)</p>	<p>①音色、旋律、音の重なり、変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>①変奏曲に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	<p>①変奏曲に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>

	<p>◎いろいろな声で音楽をつくらう □ゆき (2)</p>	<p>(1) 多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解するとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色、強弱、速度、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 詩を基にしているいろいろな声で表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組む。</p>			ア(7) イ(7) ウ(7)		ア★音色、速度、強弱、音の重なり ☆反復、変化	<p>①多様な声の響きやそれらの組合せの特徴について、それらの生み出すよさや面白さと関わらせて理解している。(知)</p> <p>②発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に声を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①音色、速度、強弱、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの様々な発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。</p>	<p>①詩を基にしているいろいろな声で表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎国歌を歌おう ○国歌『君が代』 (1)</p>	<p>(1) 曲想と旋律や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 国歌を歌うことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組む。</p>	ア イ ウ(7) (1)				ア★旋律	<p>①曲想と旋律や歌詞の内容との関わりについて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①旋律を聴き取り、その働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①国歌を歌うことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。</p>
3 学 期 13	<p>大会授業 ◎旋律と歌詞との関わりを感じ取りながら、季節の歌を味わおう (6) ○ちいさい秋みつけた ○冬げしき</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な範唱を聴く技能や、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律の特徴や反復、変化を歌詞と関連付けて聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くとともに、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、日本の歌曲を聴いたり、表現を工夫したりする活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組む、季節の歌に親しむ。</p>	ア イ ウ(7) (1)			ア イ	ア★旋律 ☆反復、変化	<p>①曲想及びその変化と音楽の構造などとの関わりについて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な範唱を聴く技能や、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①旋律の特徴や反復、変化を歌詞と関連付けて聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②旋律の特徴や反復、変化を歌詞と関連付けて聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、日本の歌曲を聴いたり、表現を工夫したりする活動に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>
	<p>◎これまでの学習を生かして季節の歌を歌おう (2) ○スキーの歌 (共)</p>	<p>(1) 曲想とリズム、旋律、強弱、速度、フレーズ、反復や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズム、旋律、強弱、速度、フレーズ、反復を聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	ア イ ウ(7)				ア★リズム、速度、旋律、強弱、フレーズ ☆反復	<p>①曲想とリズム、旋律、強弱、速度、フレーズ、反復や歌詞の内容との関わりについて理解する。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて歌う技能を身に付けている。(技)</p>	<p>①リズム、旋律、強弱、速度、フレーズ、反復を聴き取り、そのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>①歌詞や曲の特徴を生かして表現することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。</p>

・詩「ゆき」を基にして、声や声の組み合わせの特徴、強弱、速度、声の重ね方とそれらが生み出すよさや面白さとの関わりを理解し、即興的に音楽をつくる。

・国歌が歌われる場面を考え、その大切さを理解し、歌詞や旋律を正しく歌う。

・『ちいさい秋みつけた』の曲想と、旋律、反復や歌詞の内容との関わりを理解するとともに、演奏者による表現の工夫に気付き、曲全体を味わって聴く。
・『冬げしき』の曲想と、旋律、反復や歌詞の内容との関わりを理解し、それが伝わるように演奏者としての工夫を明確にし、思いや意図をもって歌う。

・これまでの「季節の歌」の学習を生かして、『スキーの歌』の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解し、それが伝わるように表現を工夫し、思いや意図をもって歌う。

<p>◎せんりつのかげいや変化を感じ取ってきこう (2) ♪つるぎのまい</p>	<p>(1) 曲想及びその変化と旋律、反復、変化、呼びかけとこたえとの関わりについて理解する。 (2) 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴く。 (3) 曲の特徴を見いだしながら聴くことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組む。</p>		ア イ	<p>ア★旋律 ☆反復、変化、呼びかけとこたえ</p>	<p>① 曲想及びその変化と旋律、反復、変化、呼びかけとこたえとの関わりについて理解している。(知)</p>	<p>① 旋律、反復、変化、呼びかけとこたえを聴き取り、そのよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>① 曲の特徴を見いだしながら聴くことに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>
<p>◎思いを表現に生かそう (3) ●ルパン三世のテーマ</p>	<p>(1) 曲想と音色、リズム、旋律、音の重なり、強弱、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。 (2) 音色、リズム、旋律、音の重なり、強弱、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。 (3) 音を合わせて演奏することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組む。</p>	ア イ(ア) (イ) ウ(ウ)	<p>ア★音色、リズム、旋律、強弱、音の重なり ☆音楽の縦と横との関係</p>	<p>① 曲想と音色、リズム、旋律、音の重なり、強弱、音楽の縦と横との関係との関わりについて理解している。(知) ② 思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の楽器の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p>	<p>① 音色、リズム、旋律、音の重なり、強弱、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	<p>① 音を合わせて演奏することに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>	

・『つるぎのまい』の曲想及びその変化と、旋律、拍子、反復、変化や呼びかけとこたえとの関わりについて理解し、曲の面白さを見つけながら、曲全体を味わって聴く。

・これまでの学習を生かして、『ルパン三世のテーマ』の曲想と、音楽の構造との関わり、楽器の音色と演奏の仕方との関わりを理解し、それが伝わるように表現を工夫し、思いや意図をもって演奏する。